

## 請求明細書・給付管理票返戻（保留）一覧表

事業所（保険者）番号	9970000002
------------	------------

平成19年9月審査分

平成19年9月30日

事業所（保険者）名	B支援事業所
-----------	--------

1頁

〇〇県国民健康保険団体連合会

保険者（事業所）番号 保険者（事業所）名	被保険者番号 被保険者氏名	種別	サービス 提供年月	サービス 種類	単位数 特定入所者介護費等	事由	内 容	備 考
990000 △△市	0000000001 かこ 知	サ	H19.8	43	1000	B	支援事業所番号 : 市町村の認定情報と不一致（支援事業所）	P4
990000 △△市	0000000001 かこ 知	サ	H19.8	43	1000	B	被保険者番号 : 市町村の認定情報と不一致（支援事業所）	P4

### 内容・・支援事業所番号、被保険者番号：市町村の認定情報と不一致（支援事業所）

原因・・保険者（市町村）が国保連に登録している該当の受給者の“利用者の居宅支援事業所”の番号と請求明細書を提出した事業所番号が違います。

対応・・請求した事業所が“利用者の居宅支援事業所”として、該当月以前に保険者（市町村または福祉事務所の介護保険担当係）に届出をしているか確認して下さい。届出をしていなければ請求できません。

届出をしているにも関わらずエラーになった場合は、保険者（市町村または福祉事務所の介護保険担当係）に問合せください。保険者の国保連への登録が間違っていれば、保険者の修正が終了した後、再提出してください。



### ポイント！ 受給者台帳

保険者（市町村）は国保連に以下のような受給者の情報を登録しています。

受給者台帳・・被保険者番号、氏名、生年月日、性別、要介護状態区分、認定有効期間、  
居宅サービス計画作成区分・作成事業所番号等を登録

「備考」欄 エラーコード=P4となる給付管理票の例 (この給付管理票を提出すると前ページの「請求明細書・給付管理票返戻(保留)一覧表」が国保連から送付されます。)

様式第七

居宅介護支援介護給付費明細書

平成		1	9	年	0	8	月分
公費負担者番号		9 9 0 0 0 0 0 0 0 2					
事業所番号		9 9 7 0 0 0 0 0 0 2					
事業所名称		B支援事業所					
所在地		〒 1 2 3 - 4 5 6 7 △△県△△市△△町1-2-3					
連絡先		電話番号 012-345-6789					
単位数単価		1 0 0 0		(円/単位)			

項番	被保険者				請求計算										
1	被保険者番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 1 (フリガナ)				サービスコード	4	3	2	1	1	1			
	公費受給者番号					氏名	カゴ 知 介護 太郎								
	生年月日	1.明治	2.大正	③.昭和		性別	①.男		2.女		単位数	1	0	0	0
	要介護状態区分	経過的要介護・要介護1・②・3・4・5				認定有効期間	平成 1 9 年 0 1 月 0 1 日 から	平成 1 9 年 1 2 月 3 1 日 まで		請求金額	1	0	0	0	0
	担当介護支援専門員番号	9 9 0 0 0 0 0 0 1				サービス計画作成依頼届出年月日	平成 1 9 年 0 1 月 0 1 日			摘要					

受給者台帳  
(保険者(A市)が国保連に登録している受給者の情報)

被保険者番号	被保険者名	居宅サービス作成区分	支援事業所番号
000000001	カゴ 知	1:居宅介護支援事業所作成	A支援事業所

国保連は、「保険者が国保連に登録しているカゴ 知の支援事業所」と「請求明細書を提出してきたカゴ 知の支援事業所」が一致しているか点検します。不一致の場合、P4エラーとなります。

誤：A支援事業所  
正：B支援事業所

**エラーの原因と対応**

原因・・・  
「保険者が国保連に登録しているカゴ 知の支援事業所」と「請求明細書を提出してきたカゴ 知の支援事業所」が一致していないため、P4エラーとなります。

対応・・・  
請求したB支援事業所は、「カゴ 知の支援事業所」として保険者に届出をしているか確認してください。届出をしていなければ、B支援事業所は請求できません。

← 突合を行う箇所  
← 国保連が点検時に見る箇所